

2017年3月31日

株式会社 富士経済  
 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町  
 1番5号 PMO 日本橋江戸通  
 TEL.03-3664-5811 FAX.03-3661-0165  
<https://www.fuji-keizai.co.jp/>

広報部 TEL.03-3664-5697  
<http://www.group.fuji-keizai.co.jp/>

オーソライズドジェネリックが好調、市場拡大に貢献

## 国内のジェネリック医薬品市場を薬効領域別に調査

2020年予測(2015年比)

バイオシミラー市場 各社、開発が進む 435億円(4.4倍)

オーソライズドジェネリック市場 市場浸透が進む 817億円(3.4倍)

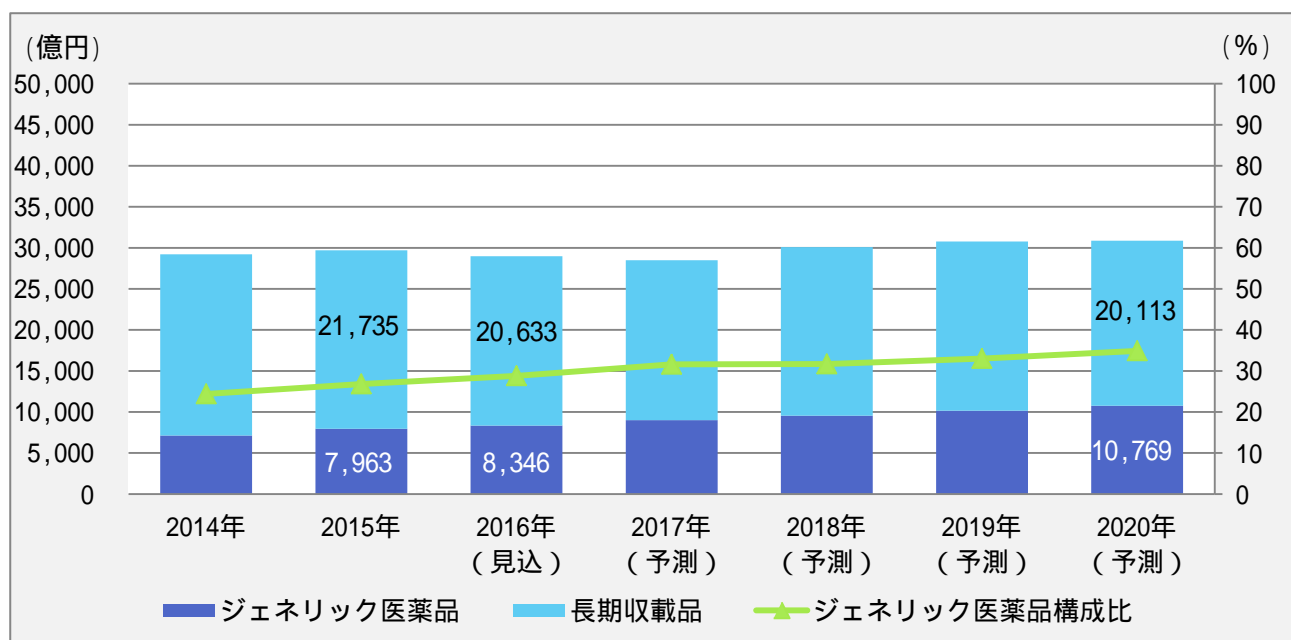
総合マーケティングビジネスの株式会社富士経済(東京都中央区日本橋小伝馬町 社長 清口 正夫 03-3664-5811)は、厚生労働省による医療費削減の取り組みにより置換えが進む国内のジェネリック医薬品市場を調査し、その結果を報告書「**2017 ジェネリック医薬品・バイオシミラーデータブック No.2**」にまとめた。

2016年12月から2017年2月にかけてジェネリック医薬品(診療報酬点数表の後発医薬品に属するもの)と、長期収載品の市場を29の薬効領域に分けて調査した。加えてバイオシミラー、オーソライズドジェネリックなどの市場についても捉え、多角的に分析した。

### <調査結果の概要>

厚生労働省は2015年6月に、2017年央までにジェネリック医薬品の数量シェアを70%以上にすると共に、2020年度末までに80%を達成するといった新たな目標を設定した。2016年の診療報酬改定では病院、診療所の外来においてもジェネリック医薬品の使用割合による条件設定がなされるなど、達成に向けて、様々な施策が行われている。

### 国内のジェネリック医薬品および長期収載品市場

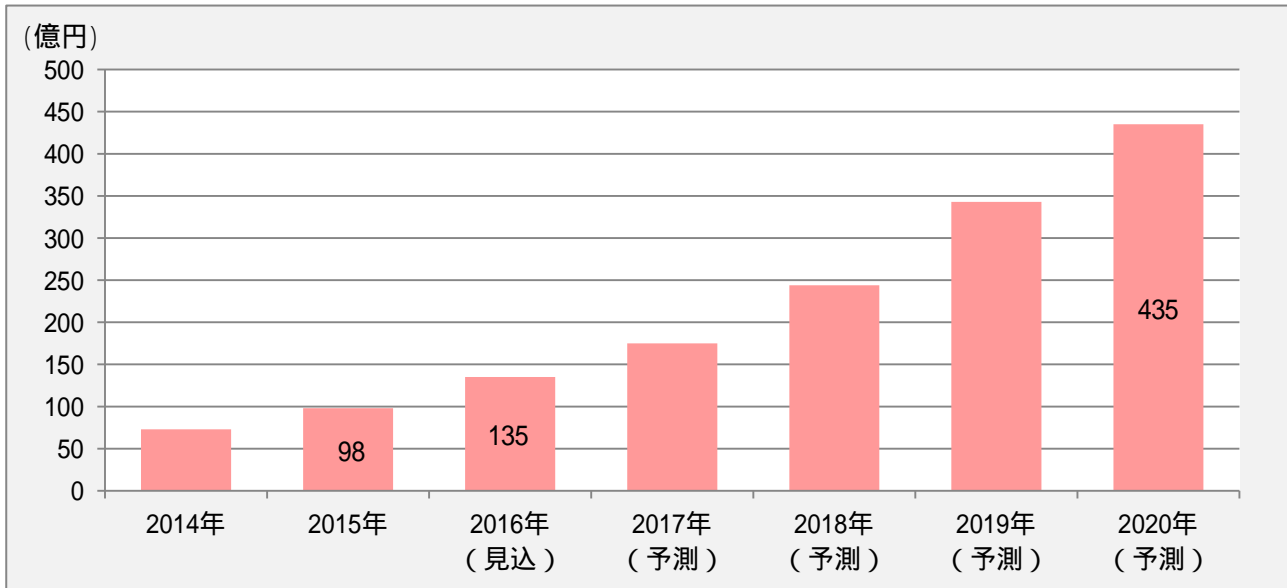


ジェネリック医薬品と長期収載品の合算値に対するジェネリック医薬品の割合

ジェネリック医薬品市場は、2015年、高血圧症治療剤のオーソライズドジェネリックである「カンデサルタン」(あすか製薬)が実績を伸長させたほか、その他のジェネリック医薬品でも切り替えが好調に進み、大幅に市場が拡大した。2016年は高血圧症治療剤や認知症治療剤などの需要が大きい領域で、薬価引き下げを受けた製品が多く、市場は拡大したものの、前年より伸びは鈍化した。ただし、ジェネリックへの置換えは、今後も堅調に進むとみられ、2017年には構成比が30%を超えるとみられる。

## <注目市場>

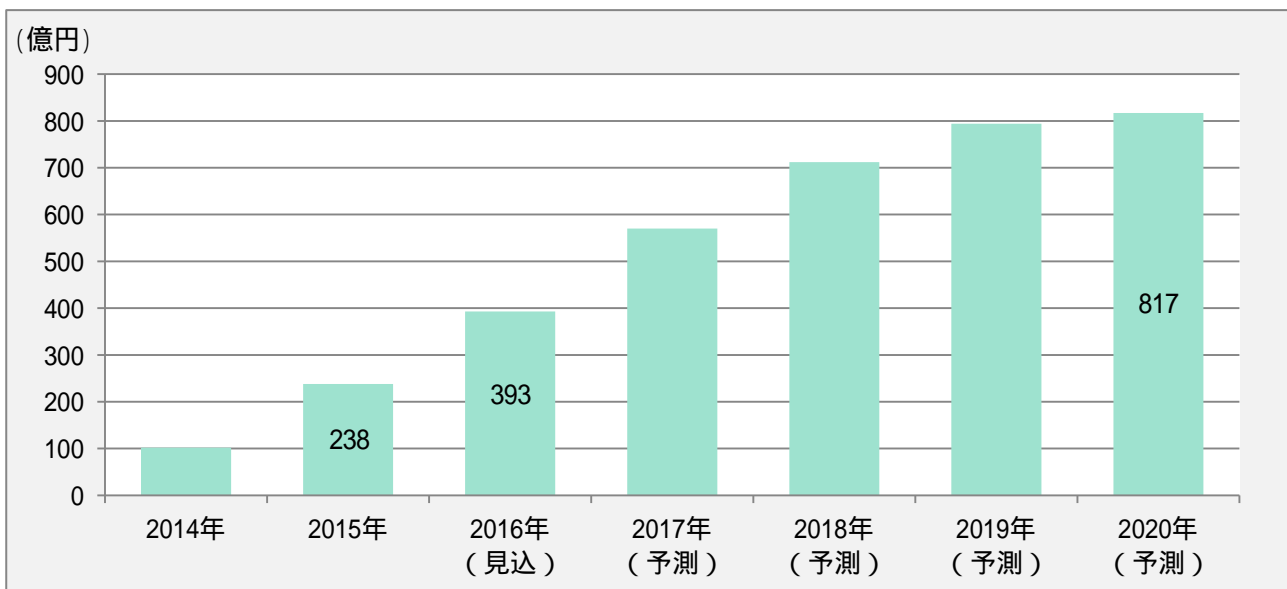
### バイオシミラー市場



バイオシミラーは特許期間が満了したバイオ医薬品のジェネリック医薬品であり、ここでは7品目を対象とした。

2009年に国内初のバイオシミラーとなる「ソマトロピン「サンド」」(サンド)が発売され、その後も各社から新しい成分のバイオシミラーが続々と発売されたことで、市場は堅調に拡大している。2015年はインスリン製剤である「インスリングルルギン「リリー」」(日本イーライリリー)が発売されており、処方への切り替えも順調に進み、2016年は実績の伸長が見込まれる。関節リウマチ治療剤や抗がん剤などでバイオシミラーの開発が進められており、今後も市場は拡大していくとみられる。

### オーソライズドジェネリック市場



2013年に国内初となるオーソライズドジェネリック「フェキソフェナジン塩酸塩「SANIK」」(日医工)が発売され、その後も各社の新製品発売が続き、2017年1月の時点で発売済みのオーソライズドジェネリックは15製品となった。

2014年に発売された「カンデサルタン」(あすか製薬)はオリジンと完全に同成分であることや、医療機関側がジェネリック医薬品を扱うことで診療報酬を有効に活用できるなどオーソライズドジェネリックの優位性から、市場浸透が進んでおり、実績は伸長するとみられる。今後も各社新製品の発売が予想され、市場は堅調に拡大していくとみられる。

< 調査対象 >

薬効領域別市場		
1 高血圧症治療剤	11 喘息・COPD治療剤	21 変形性関節症治療剤・関節リウマチ治療剤(生物学的製剤除く)
2 その他循環器用剤 ・脳疾患治療剤	12 その他呼吸器疾患治療剤	22 骨粗鬆症治療剤
3 抗生物質	13 脂質異常症治療剤	23 消毒剤(含嗽剤含む) ・皮膚潰瘍治療剤
4 抗ウイルス剤	14 糖尿病治療剤	24 泌尿器疾患治療剤 ・腎疾患治療剤
5 抗真菌剤	15 痛風・高尿酸血症治療剤	25 栄養剤・ビタミン剤・輸液
6 統合失調症治療剤	16 解熱消炎鎮痛剤(外用剤含む)	26 眼科用剤
7 その他精神神経疾患治療剤	17 抗がん剤(がん関連用剤含む)	27 免疫抑制剤
8 上部消化管疾患治療剤	18 体内診断薬	28 認知症治療剤
9 その他消化管用剤	19 麻酔・筋弛緩剤	29 皮脂欠乏症治療剤・皮膚軟化剤
10 抗アレルギー剤	20 婦人科・産婦人科疾患治療剤	
バイオシミラー市場		
1 ヒト成長ホルモン剤	4 関節リウマチ治療剤 (生物学的製剤)	6 インスリンラルギン(再掲)
2 エリスロポエチン製剤	5 リツキシマブ(再掲)	7 その他バイオシミラー(再掲)
3 CSF		
オーソライズドジェネリック市場		
オーソライズドジェネリック市場(再掲)		
剤型別市場		
剤型別市場		

< 調査方法 >

富士経済専門調査員による参入企業及び関連企業・団体などへのヒアリング及び関連文献調査、社内データベースを併用

< 調査期間 >

2016年12月～2017年2月

以上

資料タイトル：「2017 ジェネリック医薬品・バイオシミラーデータブック No.2」

体 裁：A4判 358頁  
 価 格：書籍版 160,000円+税  
 PDF/データ版 170,000円+税  
 書籍版・PDF/データ版セット 190,000円+税  
 書籍版・ネットワークパッケージ版セット 320,000円+税  
 発 行 所：株式会社 富士経済  
 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町1番5号 PMO日本橋江戸通  
 TEL:03-3664-5811(代) FAX:03-3661-0165  
 URL:<https://www.fuji-keizai.co.jp/> e-mail:[info@fuji-keizai.co.jp](mailto:info@fuji-keizai.co.jp)  
 調 査 ・ 編 集：東京マーケティング本部 第三部  
 TEL:03-3664-5821 FAX:03-3661-9514

この情報はホームページでもご覧いただけます。URL:<http://www.group.fuji-keizai.co.jp/>